

第90回全日本スピードスケート選手権大会

要 項

2022年11月7日

2022年11月8日修正

1. 主催 公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）
2. 共催 八戸市
3. 後援 青森県 青森県教育委員会 公益財団法人青森県スポーツ協会 八戸市スポーツ協会
デーリー東北新聞社 東奥日報社
4. 主管 青森県スケート連盟
5. 会場 Y S アリーナ八戸（八戸市長根屋内スケート場）
青森県八戸市大字売市字奥遊下3 TEL:0178-43-9544
※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
6. 競技距離 女子：500m 1000m 1500m 3000m 5000m
男子：500m 1000m 1500m 5000m 10000m
7. 競技日程
 - 12月27日(火) 公式練習 14:00-15:00、15:15-16:15
(各セクションとも開始15分後から30分間スタートトライアルを実施する)
代表者会議：17:00（Y S アリーナ八戸）
 - 12月28日(水) 公式練習 10:15-11:00、11:15-12:00 12:15 開会宣言
競技開始 12:30 ①男子500m ②女子1500m ③男子5000m
公式練習 競技終了後30分間
 - 12月29日(木) 公式練習 10:15-11:00、11:15-12:00
競技開始 12:30 ①女子500m ②男子1500m ③女子3000m
公式練習 競技終了後30分間
 - 12月30日(金) 公式練習 9:45-10:30、10:45-11:30
競技開始 12:00 ①女子5000m ②男子10000m ③女子1000m ④男子1000m
※競技日程は、参加者数により変更する場合がある。
8. 競技方法
 - (1) 本競技会は、本要項の各規程のほか、国際スケート連盟(以下「ISU」という。)規則及び本連盟規則に従った距離別競技会とする。
 - (2) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。
 - (3) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおりとする。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項3項、第240条5項に従う。
 - (4) 組合せ手順及び滑走順
 - ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成
 - ① 距離ごとに、参加申込が受け付けられた参加競技者について、当該距離の2022年12月12日時点の本年度タイムランキング（ただし、高地リンクを除く。）によって順位付ける。
 - ② スピード部委員会で認めた者で本年度記録のない参加競技者については、本年度タイムランキングの下位の者に続けて位置する。
 - イ) 組合せ及び滑走順
 - ① 各距離において同時に滑走する参加競技者は、前号によって編成されたランキングの上位の競技者から6名ずつのグループに分け、グループ毎の抽選により組み合わせる。この場合、本年度記録のない者は最下位のグループとする。
Aグループ 1位-6位、 Bグループ 7位-12位、 Cグループ 13位-18位 等々
 - ② 組のスタート順は、下位グループからとし、最後にAグループとする。
 - ウ) 抽選後の棄権
組合せ抽選後の棄権については、ISU規則第245条1項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。
 - エ) 各距離の最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

9. 表彰 各距離とも1位から3位までの者にメダル、賞状、フジテレビ杯を授与する。
男女各1名に、最優秀選手賞を授与する。

10. 参加資格

(1) 参加競技者数

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	24名	24名	24名	24名	12名	—
男子	24名	24名	24名	—	24名	12名

(2) 次の各号いずれかに該当する者で、該当した距離のみ（参加資格距離）にエントリーすることができる。

① 当該年度全日本選抜ランキングポイント合計（第3戦まで）が下表のいずれかに該当する者。

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	8位以内	8位以内	8位以内	8位以内	4位以内	—
男子	8位以内	8位以内	8位以内	—	8位以内	4位以内

② 各距離とも、当該年度タイムランキング（12月13日時点）から上記の者を除いた上位者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	16名	16名	16名	16名	8名	—
男子	16名	16名	16名	—	16名	8名

(3) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者。これらの者は(2)参加競技者数の外数とする。この場合、当該年度の本連盟強化指定選手及び本年度ワールドカップ日本代表であって、強化部より推薦され11月開催のスピード部委員会までに承認を受け、12月21日（水）正午までに大会事務局に当該承認を受けた種目の届出を行った者。

11. 参加申込

(1) 参加資格を有する者にはJSFマイページ（<http://www.skatingjapan.jp/mypage/>）の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。

ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送信される参加申込受理の通知（以下「受理通知」という。）を受けると。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せると。また、メールアドレスを登録していない者は、マイページで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。

イ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合もア)同様に受理通知を受け取り保管すること。（サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。）

ウ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

エ) 大会事務局 全日本スピードスケート選手権大会事務局

〒039-0315 青森県三戸郡南部町大字福田字あかね5-27 仁科恭典 気付

TEL : 0178-84-4014 FAX : 0178-84-4014 E-mail : jimukyoku@aomoriskate.ec-net.jp

本連盟事務局

公益財団法人 日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

TEL : 03-5843-0415 FAX : 03-5843-0416 E-mail : jsf@skatingjapan.or.jp

オ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイトにて公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加申込料 1名 1距離 5,000円 3距離以上 15,000円

イ) 申込先 金融機関名 : 青い森信用金庫 廿三日町支店

口座番号 : 普通 0628463

名 義 : 青森県スケート連盟 大会事務局 代表 仁科 恭典 (ニシナ タカノリ)

ウ) 参加申込料は12月14日（水）までに振り込むこと。

エ) 参加申込締め切り後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、参加人数制限により参加できなくなった当該距離分の参加申込料や本連盟が認めた者はこの限りではない。返還される場合の

振込手数料は主催者の負担とし銀行振込とする。

- (3) 参加申込締切 2022年12月14日（水）正午 ※受付開始：2022年11月23日（水）
- (4) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (5) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。
- (6) 中学生以下の者にあつては、サイトから出力した参加申込書（副）の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

12. 宿泊 各自手配すること。

13. その他

- (1) 本連盟の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
 - ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ① 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合
 - イ) マスク（不織布が望ましい）を持参すること。
 - ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。
 - エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（2mを目安に：最低1m）を確保すること。
 - オ) 競技会開催中は大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - キ) 本競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
 - ク) 本連盟は本競技会に関わるすべての人の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任を負わない。
- (2) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
- (3) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド（4色）を用意すること。
- (6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。
- (7) 本競技会の成績により、次の競技会への派遣選手の選考対象とする。
 - ア) 2022/2023 ISUワールドカップスピードスケート競技会 第5戦、最終戦
 - イ) 2023 ISU世界スピードスケート選手権大会
 - ウ) 2023 ISU世界ジュニアスピードスケート選手権大会
 - エ) 2022/2023 ISUジュニアワールドカップスピードスケート競技会 最終戦